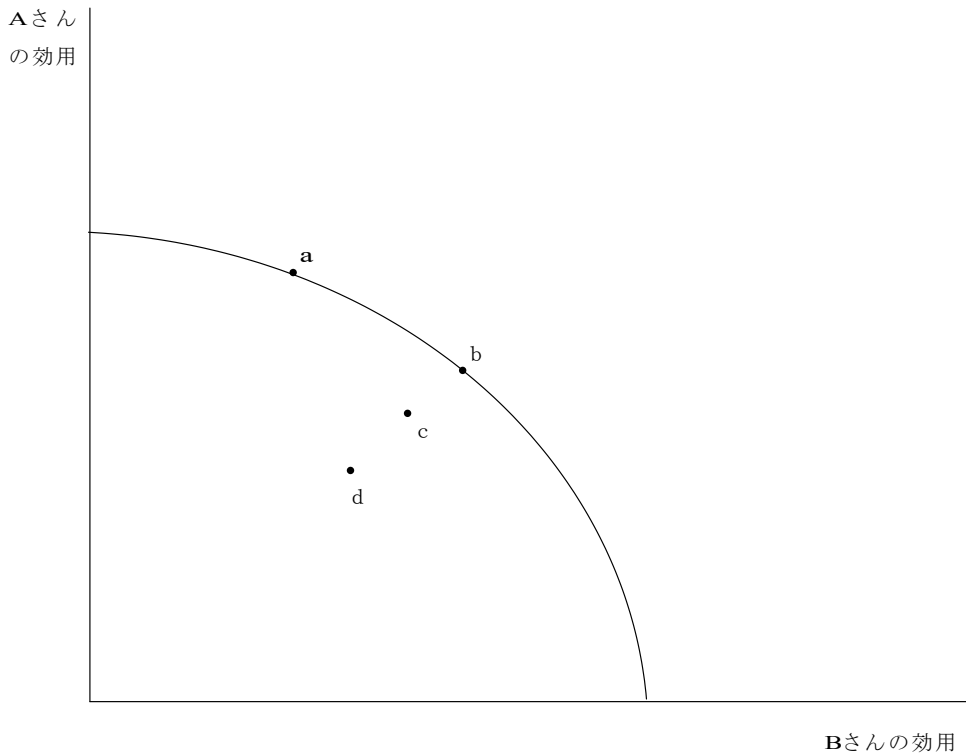


2015年度公共経済学Ⅰ 橋本恭之

I. 下の図は、Aさんの効用を縦軸に、Bさんの効用を横軸にとったときの効用可能性曲線を描いたものだ。以下の文章を読み、それぞれ正しいか否かを判断し、解答欄に正しいときは○、間違っているときは×を記入しなさい。(各2点)



- (1) 効用可能性曲線内のすべての点は、パレート最適を満たしている。
- (2) a 点はパレート最適を満たすが、b 点はパレート最適を満たさない。
- (3) a 点、b 点はともにパレート最適を満たしている。
- (4) a 点はパレート最適を満たすが c 点はパレート最適を満たさない。
- (5) a 点から b 点への移動は、パレート改善となる。
- (6) d 点から a 点への移動は、パレート改善となる。
- (7) b 点から c 点への移動は、パレート改善となる。
- (8) d 点から c 点への移動は、パレート改善となる。
- (9) c 点から b 点への移動は、パレート改善となる。
- (10) c 点から a 点への移動は、パレート改善となる。

II. 次の用語を説明しなさい。(各 5 点)

- (1) 非排除性
- (2) パレート改善
- (3) 情報の非対称性
- (4) 消費の非競合性
- (5) 不完全競争
- (6) 外部性
- (7) パレート効率
- (8) X 非効率性
- (9) 自然独占
- (10) サミュエルソン・ルール

III. ある地域で独占的に電力を供給している企業を考えよう。この企業の直面する需要曲線は、 $P = 204 - Q$ であり、費用関数が $TC = 3000 + 4Q$ であるとしよう。TC は総費用、p は価格、Q は数量である。(各 5 点)

- (1) 限界費用 (MC) を求めなさい。
- (2) 総収入曲線 (TR) の式を求めなさい。
- (3) 限界収入曲線 (MR) の式を求めなさい。
- (4) この独占企業が利潤を最大化する場合の最適な生産量を求めなさい。
- (5) 政府が限界費用価格形成原理にもとづき価格を規制する場合に、この企業が生産量はいくらになるかを求めなさい。
- (6) 政府が限界費用価格形成原理にもとづき価格を規制する場合に、この企業に生じる利潤額を求めなさい。